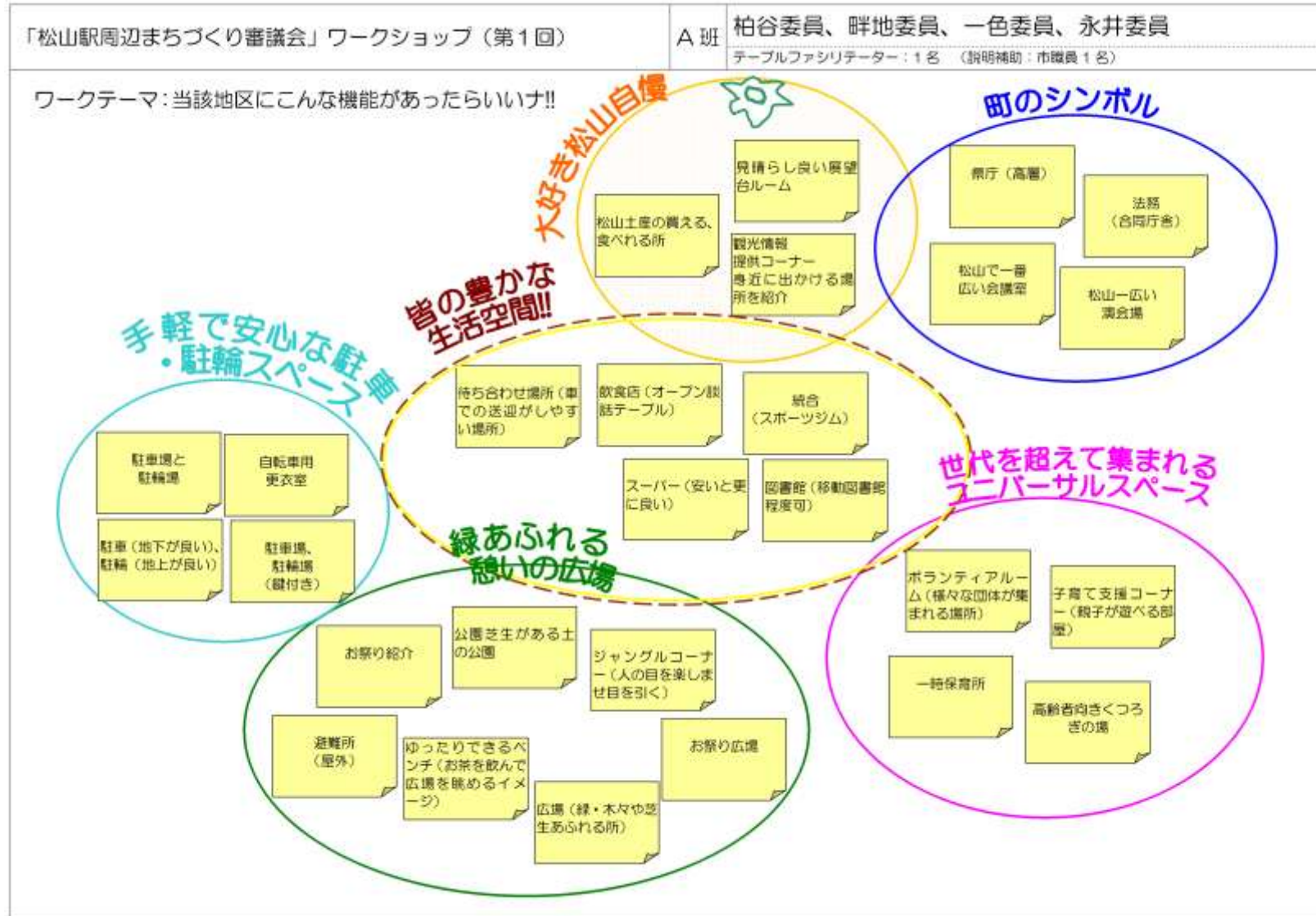


1. 第1回松山駅周辺まちづくり審議会におけるワークショップでの各班の協議内容

【A班】協議結果 (ワークシート)



【A班】協議結果まとめ

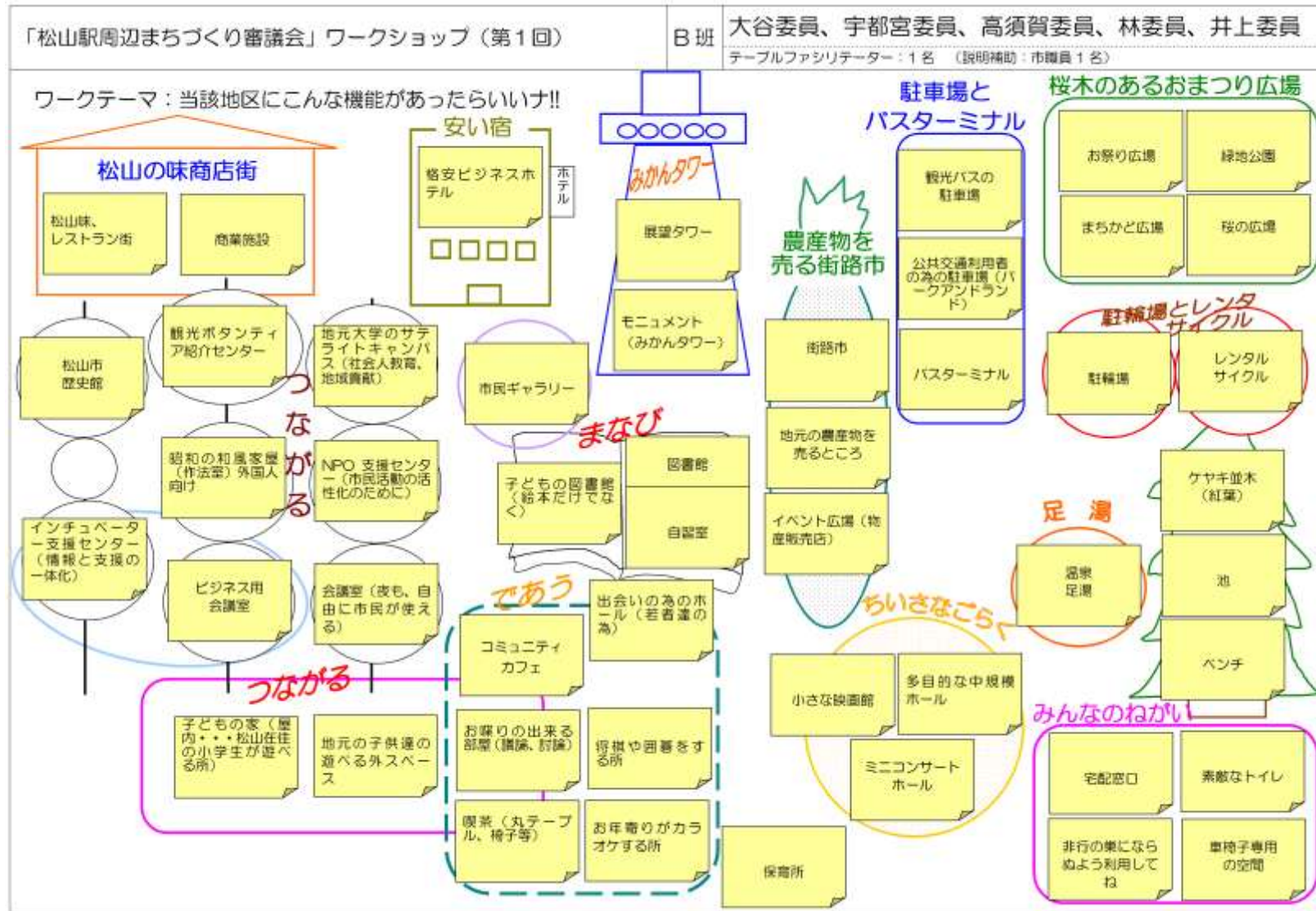


【A班】協議概要

- 大きくは、「緑あふれる憩いの広場」や「大好きな松山の自慢」コーナー、「世代を超えて集まれるユニバーサルスペース」などのゾーンをつなぐように「皆の豊かな生活空間」ゾーンがあったらいい、という議論となった。
- 施設を中心とする「皆の豊かな生活空間」として出されたアイデアは、飲食店、スーパー、スポーツジム、移動式の簡易図書館など、様々なものがあった。
- 「緑あふれる憩いの広場」としては、芝生などゆったりくつろげる広場や、お祭りの紹介、大道芸ができるような空間があるといいという意見の他、広場を避難所として利用できたら、というアイデアもあった。
- 「駐車、駐輪スペース」は、現在、駐車スペースが少ないということで、利用しやすい駐輪・駐車場がほしいという意見や、鍵付きの安心な駐輪場がほしい、という意見があった。
- 「大好き松山自慢」ゾーンとしては、松山のお土産が買えたり、観光情報を提供するコーナーがあったらいいという意見があった。また、もし高層の建物となる場合は、見晴らしのいい展望台ルームがあるといいというアイデアもあった。
- その他には、「ユニバーサルスペース」として、子育ての支援コーナーや保育所、高齢者のくつろぎの場がほしいといった意見が出され、障がいを持たれた方も含めて、世代を超えてみんなが一緒に楽しめる場所を作りたいという話になった。
- また、この場所が「町のシンボル」となるよう、高層棟の県庁や法務の合同庁舎にしたいという意見の他、演会場や会議室として使えるような松山一広いスペースがあるといいという意見もあった。



【B班】協議結果まとめ



【B班】協議概要

- ・昔、松山には子どもの家があったが、現在では地元の子どもたちが遊べる施設がこの辺にないので必要だと言う意見、高齢者の方が遊べる、カラオケ、囲碁、将棋、おしゃべりなどができるコミュニティカフェなどがあるといいと言う意見、若者が出会うところがあったらいいと言う意見などが議論され、大学のサテライトキャンパス、NPO支援、市民が自由に簡単に使える会議室があれば良いと言う意見があり、観光関係とか、松山市民のための歴史館などがあるといいなということで、人がつながる、出会うための施設の集まりという議論となった。
- ・大きな娯楽ではなくて、小さな娯楽、それから学ぶための場所があると良い言う意見もあった。
- ・施設内部だけでなく、展望タワー、みかんタワーを作ろうと言う意見があり、その他にも、地元の農産物を売る街路市があり、駐車場、可能であればバスターミナル、桜のあるお祭り広場、レンタサイクルがある駐輪場、ケヤキ並木、池、ベンチ、足湯、車いすが利用できたり、素敵なトイレであったり、宅配の窓口などの意見もだされた。
- ・非行の巣にならない施設であるべきと言うみんなの希望が意見としてだされた。



【C班】協議結果
(ワークシート)



【C班】協議結果まとめ



【C班】協議概要

- ・松山駅を起点として、まちを盛り上げていくためにはどんな仕掛けが必要かを念頭においてみんなで知恵を出し合った。
- ・議論を進めていくうちに、最終的にたどりついたコンセプトは、松山駅を中心に、『すべてはココ！から』始まるというものであった。
- ・このワークシートは、議論の中で必要と考えた機能を提示したものであり、これらすべてが松山駅からつながるということを表現したものである。
- ・また、このワークシートは、利用者の視点に立って整理を行っており、市民が利用するものと観光客が利用するもので大きく二極化している。
- ・ワークシートの左側は市民、右側が観光客に必要と考えた機能である。
- ・市民側では、高齢者に関する施設や子育て支援施設、防災拠点、カルチャーセンター、図書館、資料館、サテライトキャンパスなどの機能が必要と考えた。
- ・観光客側では、公園、観案内、言語案内やツアーなどのソフト面などの機能が必要と考えた。
- ・また、ステージ、ホール、ライブ、クラシックホール、合宿所、コミュニティ施設など、市民と観光客の両方に必要な機能もあり、これらはワークシートの中央に示している。食べ物、飲食店などもここに含まれる。
- ・その他にも、ブティック、足湯、自転車への配慮などの意見があった。



2. 第1回松山駅周辺まちづくり審議会協議後の主な委員の意見

- まちについて世代や職種を超えて話す機会は少ないが、まちを楽しくしようという目的を持って、同じ方向を向き、いろんなことが話せたので、楽しい一日になった。
- この審議会の内容が実現し、何十年後、市民が自慢できる施設になって欲しいと感じた。この場所から、子どももお年寄りも安心して住める松山市になるよう頑張っていきたい。
- 今回検討した機能を備えた施設の建設が実現に向かっていくと、松山市をもっと愛せるのではないかと感じている。10年先が楽しみである。
- 松山駅周辺地区の新たなまちづくりだが、市民の方からのアイデアが寄せられると大変素晴らしいものになるのだろうと思ったので、多く関心を持っている方の意見やアンケートの内容を集約して、よりよいものとしていきたい。